

ホイール&タイヤ

1 ホイール&タイヤ システム

1-1 基本点検・調整

1-1-1 タイヤの状態

(1) 準備品

計器

タイヤ プレッシャ ゲージ, デプス ゲージ, ダイアル ゲージ

(2) 空気圧点検

1. バルブ キャップを取り外す。
2. タイヤ プレッシャ ゲージを用いて、タイヤの空気圧が規定値にあることを点検する。また、スペア タイヤについても点検する。

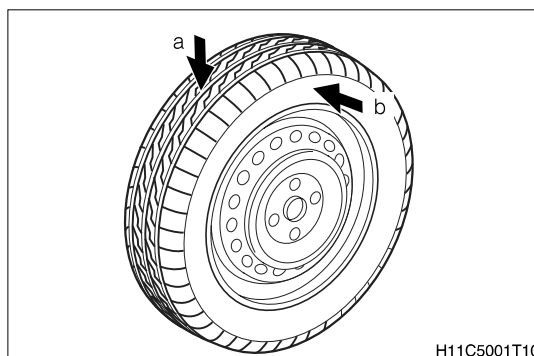
基準

タイヤ サイズ	空気圧 [kPa {kgf/cm ² }]	
	前輪	後輪
145/80R13 75S	220{2.2}	
155/65R14 75S	220{2.2}	
165/50R16 75V	220{2.2}	
T105/90D12	420{4.2}	
T105/70D14	420{4.2}	

3. 空気圧点検後、タイヤのバルブからの空気漏れがないことを点検する。

(3) 亀裂、損傷点検

1. 車両をジャッキ アップする。
2. トレッド部(a)およびサイド ウォール部(b)全周に亀裂、損傷がないことを目視などにより点検する。



(4) 金属片、異物点検

1. トレッド部(a)およびサイド ウォール部(b)全周に金属片、石、その他の異物が刺さったり、かみ込んだりしていないことを目視などにより点検する。

(5) 異常摩耗点検

1. 偏摩耗、段付き摩耗、その他の異常摩耗がないことを目視などにより点検する。

注意・異常な摩耗のある場合はホイール バランス、フロント ホイール アライメントを点検する。

(6) 溝の深さ点検

1. トレッド部全周にわたり、溝の深さをデプス ゲージなどにより点検する。

基準 1.6mm以上

参考・残り溝が基準以下になれば、サイド ウォール部三角マーク(a)の延長線上にスリップ サイン(b)が現われる。

